



みまつ

巨理町立長瀬小学校
令和6年2月17日
全校児童数 101名

巨理町立長瀬小学校ホームページへのアクセスはこちらから！ →→→



令和6年度に向けて・・・

過日実施した学校評価アンケート（保護者・児童）を踏まえながら、職員間でも次年度の方向性について検討を重ねてきました。次年度から変更となる点についてお知らせいたします。

1 教育活動やタイムテーブルを見直します

- ・学年・曜日ごとの授業時数については、原則として下記のとおりとする予定です。

令和6年度 学年・曜日ごとの授業時数

	月	火	水	木	金
1年	5	5	4	5	5
2年	5	5	5	5	5
3年	5	6	5	6	5
4年	5	6	6	6	6
5年	5	6	6	6	6
6年	5	6	6	6	6

- ・帰りの会が終わって教室を出る時刻は、4校時限の日（給食ありの場合）は13時10分、5校時限の日は14時10分、6校時限の日は15時00分となります。火曜日と金曜日は清掃後に下校するため、20分遅くなります。
- ・最終下校時刻（学校を出る時刻）は、4～10月は16時15分、11～3月は15時45分です。休日を含めて、帰宅する時刻（家に到着する時刻）は、4～10月は17時00分、11～3月は16時30分とします。
- ・水曜日に委員会活動がある日は、4年生は5校時限となります。（委員会活動がある日は、年間行事予定表をごらんください。）
- ・1年生は、入学式後4月12日（金）までは毎日4校時限です。
- ・クラブ活動、委員会活動は金曜日から水曜日へ変更します。週末の生活指導を充実させるために、金曜日の下校は各学年で落ち着いて指導を行い、持ち物等も確認をしてから下校させます。
- ・現在、清掃活動は全校一斉に昼の時間に実施していますが、これを週2日（原則として火曜日と金曜日）、学年ごとに授業終了後に実施することとします。
- ・たてわり活動について、児童数減少により従来の8班体制から4班体制へ変更します。全校みまつの時間のみならず、朝の時間も適宜活用しながら、日常にかかわりが持てるように活動を計画していきます。
- ・委員会活動について、児童数減少を考慮しながら必要な活動を厳選して実施します。
- ・各種防災・安全教育、避難訓練等については、従来同様、あらゆるリスクを考慮しながら確実に実施し、自分の命は自分で守る児童の育成をなお一層すすめていきます。
- ・書き初め展については、書写の指導時数の関係から、学校での指導は行わないこととします。ただし、家庭で取り組んだ作品については、校内審査を経て郡審査会へ出品します。校内書き初め展は実施しません。



2 主な学校行事については、下記のとおり行います

<運動会 5月25日(土)>

- ・たてわりの要素を取り入れながらも、運動に親しみ楽しさを味わうことに重点を置いた行事とし、学年または学年部を主体とした競技を実施します。



<ながとろ発表会 11月16日(土)>

- ・児童の発表の場としての位置付けを大切に、学年または学年部で一つのものを創り上げる喜びを味わわせていきます。内容は学年の実態に応じて、音楽的な内容に限らず広く表現する喜びを味わうことができるものとしします。



<蔵王移動教室 6月20日(木)～21日(金)>

- ・5年生を対象に、蔵王の大自然の中でしか活動できない体験活動を中心に1泊2日を実施します。
(活動例) ことりはうす見学・創作活動、スコアオリエンテーリング、ナイトハイク 等

<修学旅行 10月31日(木)～11月1日(金)>

- ・6年生を対象に、教科の学習内容と関連させながら、小学校の思い出づくりをメインに、会津方面・1泊2日を実施します。
(活動例) 飯盛山、鶴ヶ城、日新館等の見学、焼き物、絵付け体験、檜原湖ボート体験 等

<1～4年校外学習 10月4日(金)>

- ・校外の豊かな自然や文化に触れる体験をとおして、楽しい思い出をつくることをねらいとして実施します。バス代の関係から、1・2年合同、3・4年合同で実施します。

3 タブレットの活用をなお一層推進していきます

子供たちの使用しているタブレットのなお一層の活用を図っていきます。これまでの授業での活用に加え、基礎・基本の定着のためのドリル学習も、タブレットを活用した学習に切り替えを進めていきます。これにより家庭でタブレットを活用した課題に取り組む場面が多くなり、従来のプリントによる学習は大幅に少なくなる予定です。また、年度当初の教材選定において、保護者の皆様の負担軽減を図ることができるようドリル、ワーク等の採用を見直していきます。また、学年だよりについては、タブレット上のクラスルームでも順次見られるようにしていきます。



ただし、文字を書くという活動は、これからの社会において重要であることは変わりありません。低学年を中心に、文字を正しく、丁寧に書く学習活動は継続してまいります。

4 学校からの配布物は順次電子配信とします

これまで原則として紙媒体で配布していましたが、紙資源の削減と、情報の確実な伝達のため、メールによる電子配信を原則といたします。

令和6年4月からは「まなびポケット」というアプリを活用した保護者連絡ツールを使用する予定です。こちらの登録方法等については後日お知らせいたしますので、登録作業をお願いいたします。(令和5年度中はこれまでのメール配信システムで連絡を行います。)

5 その他

- ・従来、7月に実施していた個人面談は、1学期の通信票をお渡しするタイミングで、10月7日(月)から11日(金)に実施します。
- ・朝の欠席連絡については、今年度もフォームによる連絡にご協力いただき、ありがとうございます。新年度からは「まなびポケット」の連絡ツールを使用する予定です。詳細は年度始めに連絡方法等をお知らせいたします。
- ・新年度もホームページを中心に学校の情報を発信してまいります。スマートフォン、タブレット等から手軽にご覧いただけますので、ご活用ください。